



holypongのチャレンジ日記

このはてなダイアリは、私holypongが管理していますが、大阪暮らしが長かったので、一部脚色している恐れもあります。

はてなダイアリ以前の日記は [こちら](#)。

このはてなダイアリは、私のホームページ [Challenge to Creation and Entertainment](#) (180,000 Counts Over Since 1996)からリンクされています。

KEYWORD: [\[Mobile\]](#)/ [\[Robot\]](#)/ [\[Tech\]](#)/ [\[Book\]](#)/ [\[Web\]](#)/ [\[Entertainment\]](#)/ [\[Life\]](#)

< 前の31日分

2006-08-20 編集

[Robot][Tech] 雰囲気

昨日の練習会では、ロボスクエアのお客さんにマイロボットautomo 01を3回ほど着せ変えて披露してみました。1着目はアロハ、2着目はダウンジャケット、3着目はいつもの空手着です。写真はダウンジャケット。どうも悪そうな雰囲気になりました。チョイワルというよりガラワルッですね。



かつのさんに「帽子かぶせるとそこらへんにいるお兄さんみたいだ」と言われました。予備のヘルメットを加工してみるかな。

お客さんは、老若男女、異国の方々も多く反応をみるのが面白いです。

[コメントを書く]

2006-08-19 編集

[Robot][Tech] ランブルスタート

ロボスクエアで九州練習会です。今日も「遊んで学んでレベルアップ」です。



写真は5体のロボットでのランブルスタート直前のヒトコマ。マイロボットautomo 01、ひろのっちゃんのSuper Digger、みずいさんの疾風、Kさんのブラックラビッツ、みやみやさんのラッキー7がリングに上がりました。ちょうどロボスクエアにはお客さん20名以上いて歓声の中テンションがあがります。

マイロボットは夏休み中の調整のおかげで、前後左右の直線移動スピードについては大幅向上を実感できました。ロボットが密集する中、スキマを通り抜けたり、接近・離脱して位置取りの自由度があがってます。ただ操縦練習不足でリングから脱落したり、安定化電源の不調のため充電できずバッテリーが切れたりといまいちいいところがありませんでしたね～。あと、驚いたのは4000番で組み上げた疾風のパワー。1.5kg台のロボットがパンチで吹っ飛ばす様子を初めて見ました。それに比べて私のロボットはまだまだ重心をのせたパンチになってないなあ。

というわけで1週間後のヒューマノイドカップまでの課題は、操縦練習と重心を落とした攻撃モーションと、あとはもちろん整備です。頑張ります(そのまえに安定化電源を用意しなければ)

[コメントを書く]

2006-08-18 編集

[Robot][Tech][Book] ロボコンマガジン

福岡は今日発売。6月のKHR-1アニバーサリー2ndの記事が

掲載されています。マイロボット automo 01がちょっとだけ写ってます。



ロボコンマガジン No.47 (47)

出版社/メーカー: オーム社

発売日: 2006/08

メディア: 大型本

[Robot][Tech] スラローム走行

まっすぐ走行している途中で、コントローラのボタン操作で左右のスラローム走行にそのまま移行する方法ですが、RCB-3の条件分岐機能を使うとモーションの補間にズレが発生するようです。対策が無ければプランAは失敗かも。プランBで実験してみるか。

このところ走るモーション作成に注力しすぎたせいで、用意しておいた足裏2種の検討が間に合わないなあ。

[コメントを書く]

2006-08-17 編集

[Robot][Tech] 走る

走るモーションの検討中。高速な分、けっこう派手にコケルことがあるので心配していたが、案の定、肩のサーボ788HVのプラスチックギアをなめてしまった、それも3つ。そろそろ予備品を用意しておくかな。



RCB-3の機能を使ったスラローム走行も解決の糸口が見えてきたのでもっと突き詰めていきたい。

[Robot][Tech] スラロームは難しい

スラローム走行に挑戦中。身体のブレのせいか再現性が悪い。単なる直進ならこけずに走れるんだけどなあ。参考になるかなあと思い、次の2つのモーション動画を延々と眺めています。

アシモのスラローム走行

アフロのスラローム走行

うーん、どうやったら出来るんだろう？マイロボットの走りをビデオカメラで撮って、スロー再生してみないと分からないかな。

[コメントを書く]

2006-08-16 編集

[Robot][Tech] 進捗はイマイチ

8月末の競技会用のロボットのモーションは一通りできましたが、家族が早寝するのとヒメが邪魔にくるので、秘密兵器開発のための深夜作業はすすみませんでした。とりあえず競技会までは余計なことはせず、こつこつとモーション調整と足裏検討をすすめたいと思います。



とりあえず今週末の練習会で試験運転です。

[Robot][Tech][Book] すすめ！ロボットボーイ読了！！



すすめ！ロボットボーイ

作者：中松まるは，カサハラテツロー
出版社/メーカー：講談社
発売日：2006/08/09

メディア：新書

結構、見知った方々がモデルになって登場してました。ロボファイト大阪1の映像が観たくなりましたね～。これから読む方々のためにあんまりネタばらししたくありませんが一番気に入ったセリフだけ。

そうや、きみら、気がつかなかったんか？ロボット競技会とは、ロボットの腕力勝負をするところやない。それを作った人間の個性や知性を競うところだったということ。

その後もロボビルダーやロボファンなら感涙モノの話がつづくのですがコレまで！！

映画「ロボコン」につづいて映画化希望(^ ^)



ロボコン

出版社/メーカー：東宝

発売日：2006/03/24

メディア：DVD

[Robot][Tech] 録画予約

テレビ東京系加藤浩二司会の「こちらササキ研究所」木曜18:30-17:00に、ROBO-ONEのロボットが多数登場するらしいです。早速iPEG録画予約しておきます。

[コメントを書く]

2006-08-15 編集

[Robot][Tech][Book] ロボファイトが文庫化

講談社 青い鳥文庫から「すすめ！ロボットボーイ」が発売さ

れます。



すすめ! ロボットボーイ

作者: 中松まるは, カサハラテツロー

出版社/メーカー: 講談社

発売日: 2006/08/09

メディア: 新書

ロボットフォースさんからの引用

昨年5月に実際行われた「ロボファイト大阪1」に小学生の主人公(架空の人物)が挑戦するという現実を絡めたフィクション。

KHR - 1 (商品名は出てこないが)を実際に組み立てて、ロボファイトに参加するまでの過程が描かれているので、図らずも二足歩行ロボットの入門書になっている。

<http://www3.llpalace.co.jp/robo/index.htm>

次回のロボファイトへの参戦、観客アップすればいいな。

私はロボファイト大阪2からの参戦なので、立ち上げ時期の1の様子を知ることができるかと思っています。私の周りにロボットに興味を持ち始めた子供もいるのですおすすめしてみようかな。

ちなみに絵を担当するカサハラテツロー氏はロボット漫画「RIDEBACK」を連載中で注目されている方です。



RIDEBACK 5 (5)

作者: カサハラテツロー

出版社/メーカー: 小学館

発売日: 2005/12/26

メディア: コミック

[コメントを書く]

2006-08-14 編集

[Robot][Tech] スプリント調整中

8月末の競技会に向けて調整中。スプリント3000で20秒を切ることを目標にします。旋回軸4個を追加した高重心かつ重い機体でどこまでスピードを上げられるか、安定性と機動性のトレードオフですね。

最後までまっすぐ突っ走ればいいですが、3mも進んでしまうとたいてい左右どちらかに曲がってしまうので、「ちょっとだけ曲がりつつ走るモーション」も用意してみました。これでコースアウトにならないように操縦で補正しながらまっすぐ走るはず(操縦練習は必要)。パンチカーペットで試すのは自宅に戻ってからだな。そうそう、倒れたときにすばやく起き上がるモーションもいるかな？

[コメントを書く]

2006-08-13 編集

[Robot][Tech] 暑いよ、宮崎！！

日差しが強い。これでは昼間に動き回るのはジサツ行為です。



九州練習会のメンバは今ごろカレッジウィークでロボットバトルだそうで、うらやましいなあ。来週の練習会ときはヨロシクお願いします。

とりあえず私は、宮崎で家族のアドバイスを受けつつアロハにしてみました。

[コメントを書く]

2006-08-12 編集

[Robot][Tech] スラローム走行

バタ足でS字走行するためのモーションを作成中。なかなかうまくいかないなあ。

[コメントを書く]

2006-08-11 編集

[Robot][Tech] ご対面

マイロボット"automo 01"とヒメの2ショット。



automo 1.6kg、ヒメ 2.9kg。機体の運動性能と攻撃力ではヒメに差をつけられてしまいました。ただし、automoの威嚇能力(サーボ音)にヒメはたじたじのご様子です。

[Robot][Entertainment] 買いました

やっぱり買いました。さて遊んでみるか。

**SIMPLE2000シリーズVol.104
THE ロボットつくろっぜっ! ~激闘! ロボットファイト~**

出版社/メーカー: D3PUBLISHER
発売日: 2006/08/10
メディア: Video Game

[コメントを書く]

2006-08-09 編集

[Robot][Tech] スタート

まずは先日壊れた安定化電源のON/OFFスイッチを交換することから始めました。



ROBO-ONE J-ClassでのMAGI戦やロボゴング4でのBIG VIPER戦で感じたのは、自分の操縦能力が低いこと、強力な接近技が無いことでした。このところ、機動性を向上させるための機体のハード面と移動モーションの作成に目が向きすぎて、バトル指向の練習をしていませんでした。SRCクラスで戦うのでアクチュエータは大幅にあげられないので、今の機体をベースに練習を重ねてモーションを詰めていこうと思います。接近戦については、肩のサーボホーンをメタル化して強化しつつ腕の可動域を格闘向きに変えることで攻撃の幅を広げることになりました。

8月末の競技会を目標に、練習会などを通して仕上げたいこうと思います。

[コメントを書く]

2006-08-08 編集

[Robot][Tech] 予選デモ動画公開

ROBO-ONE J-Class 7thの予選で行ったデモ動画を公開します。このモーションとプレゼンで予選15位でした(途中で1回こけちゃいましたが)。



予選デモ動画

ケータイで撮影したので画質はよくありませんが、ケータイで動画を撮影しておいて予選直前まで繰り返しプレゼンの練習したおかげで起動トラブルがあっても言葉に詰まることはありませんでした。

明日から夏休み。スプリントとバトルに向けて少しずつ手を入れる予定です。サーボパワーアップも考えましたが、次のロボファイトくらいまではSRCクラスを突き詰めていこうと思っています。

写真はピントがずれているわけではなく、走る動きが速すぎてブレています。

[コメントを書く]

2006-08-07 編集

[Robot][Tech] 今回の反省点

- ロボゴング4大阪

モーション直そう！！と早々に会場入りして安定化電源を取り出して電源SWを入れたら動かない！！



こいつが動かないと、リチウムポリマー電池の充電器も動かないんです。落ち着いて、写真のように分解してテストで原因を追っていくと、電源ON/OFFする2点スイッチが機械的に壊れてました。ロボットに比べて安定化電源は雑に梱包していたのがまずかったみたい。

仕方なく、2点スイッチにつながる電線を半田付けで短絡させて使うことにしました。次回から気をつけよう。

- ROBO-ONE J-Class 7th

予選デモでシナリオ再生しない！！とあせりました。

背面のケースに収めたRCB-3J基板上的リセットスイッチを3秒以上押してから離すとあらかじめ登録しておいたシナリオの再生スタートするのですが、緊張のせいか体内時計が狂い”3秒”がはかれません。急遽、リモコン操作でシナリオ再生をス

タートして事なきを得ました。

RCB-3Jはリセットスイッチを外に引っ張りだしておけばよかったか、またはRCB-3Jは電源投入でもシナリオ再生スタートできるので、そうした方がよかったかもしれません。準備不足だったかなと反省。

[コメントを書く]

2006-08-06 編集

[Robot][Tech] 盆踊り大会

写真はロボゴング初の「ロボ盆踊り」の一幕。マイロボット automo 01に「納涼うちわ」と「King Kizerお面」を装備しています。この盆踊りコンテストではNESTAGEさんから「ロボットライフ創刊号」を頂きました。ありがとうございます。



ロボットライフ 2006年 09月号 [雑誌]

出版社/メーカー: NESTAGE

発売日: 2006/08/04

メディア: 雑誌

[Robot][Tech] ロボゴング4大阪

サクッと結果報告。

良かった点。陣取りゲームのバトルカオスで2回とも相手の陣地に30秒かからずいで攻め入れたこと。スプリントの経験と改造で機動性は確実にあがっているようです。景品でこの本を頂きました。欲しかったんですよ。



コ

作者: 石黒浩, 神田崇行, 宮下敬宏, 人工知能学会, JSA I=
出版社/メーカー: オーム社
発売日: 2005/04/25
メディア: 単行本

悪かった点。ロボットバトルはダメでしたね～。シングルは1回戦で改造Robo-Novaに2 - 1で負けました。うーん、意外と重かったのね。応援に来てもらったNKさん、申し訳ない。さらに2 × 2もダメでした。

向上した機動力を使って間合いを詰めることができましたが、有効打を決められずモタモタしていたところをグルグルパンチやダイビングパンチで倒されています。接近してからの攻めの研究が必要なようで。そういえば、空手のコーチにも「飛び込みは早いけど接近してからの攻めを工夫しましょう」って同じことを言われています。ホント自分の分身みたいだ。

[コメントを書く]

かつの

『いい本もらいましたね。何ヶ月前から僕のアマゾンのカートのなかに入ってます(手ごろな値段のUSEDが出るのを待機中)。読み終わったら貸してもらえます?』

holypong

『アマゾンってそんな使い方ができるんですか。貸本の件、いいですよ～。』

NOBU_NK

『ロボットバトルの結果だけみるとダメだったかもしれませんが、あの必殺技のモーションは凄いいと思います。いい動きしてたのに残念でしたね。ところで、必殺技に気がついてた人ってどれくらいいました?(笑)』

holypong

『>NOBU_NKさん

”必殺”になってないんで分かりにくいです(^ ^;)。組手で使ったことのある技をいくつかチョイスして仕込んでいるのですがまだまだ修行が足りません。』

2006-08-05 編集



[Robot][Tech] はじめてのROBO-ONE

8/5(土)川崎市で「ROBO-ONE J-Class 7th」が開催されました。J-Classは「二足歩行ロボットバトルのK-1」とも呼ばれるROBO-ONEの軽量級ともいえるクラスです(ということはK-1 MAX?)。

当初は「入門者向けのクラス」と言われることもありましたが、今大会から2kgが最大重量制限となり、使用できるサーボ数が増え予選のデモでの表現の幅がひろがりました。そして重たいハイトルクサーボも使用できる余裕ができます。ROBO-ONEで活躍する熟練のロボビルダー数名もこのクラスに参戦、ハイトルクサーボを使いつつバランスのいい設計できっちり2kgにおさめてきています。ということで、けして甘くない競技会でした。

九州練習会を代表して(?)、マイロボットの"automo 01"とひろのっちゃんの"Super Digger"で初参戦しました。2人とも二足歩行ロボットをはじめて1年で、ある意味「夢の舞台」といえます。

今回与えられたテーマは「走る」。安定した走行のためには、脚力、絶妙な機体バランス、作りこんだモーション、センサを含む制御などいろいろな課題をクリアしなければいけません。ASIMOだって最近走り出したくらいですから、ROBO-ONE委員会の要求ハードルは高い。

[Robot][Tech] 結果発表

前置きが長くなりました。結果をサクッと報告しましょう。

60機で競った予選をautomo 01は15位で通過。Super Diggerは14位で20Pの差をつけられました(また勝てなかったなあ)。

そして本戦の32機で競うトーナメントでは2回戦でautomo 01はMAGI type-01に2 - 1で敗退しました。Super Diggerも2回戦でKZR-4に敗退。ベスト16かあ。

お互いかなり悔しい思いをしました。「初参戦にしてはまずまずの成績を残すことができた」という励ましもいただきましたが、それに甘えることなく次の大会(明日じゃん)へのバネにしたいと思います。競技内容の詳細についてはのちほど。

ちなみに三月兎さんのところに速報がでています。automo 01も紹介されてます(^ ^)v

<http://www.robot-fan.net/index.php>

[コメントを書く]

かつの

『今回は、確実にholypongさんの中での目指す基準が上がったんじゃないですか？うらやましい限りです。ひろのっちゃんの結果も含めて、九州練習会にもいい影響が現れそうですね。僕も次回のJ-classを目指して頑張りますよ。その前に、今月末か…』

holypong

『ひろのっちゃんとも「ガンガン対戦練習しなくちゃダメ」と話し合いました。予選デモもロボスクエアで披露してお客さんの反応をみるとか、できることはたくさんありそうです。』

2006-08-04 編集

[Robot][Tech] オシッ

最後の動作確認を終えて梱包開始。明日は早いぞ。

[コメントを書く]

2006-08-03 編集

[Robot][Tech] キャッチフリーズ

8月末にでる福岡ロボスクエアでのロボットバトルでは、ロボットにキャッチフリーズをつ



けるそうです。

九州練習会のメンバと話したところ、覆面レスラーっぽいので「マスクド武道」とすることにしました。

ちょっと前のクドカンのドラマ「ぼくの魔法使い」に出てきた「マスクド花嫁」っぽくていいな、ということで。

[コメントを書く]

2006-08-01 編集

[Robot][Tech] 押忍

マイロボットに空手着とヘルメットを装着。

最近では衣装として「空手ロボ」と認知されてきましたが、次のJ-Classのデモではモーションで認知されるように頑張ります。



[コメントを書く]

2006-07-30 編集

[Robot][Tech] とりあえず出来た

2分間の自律デモ用のモーション・シナリオを作成しました。なかなか骨の折れる作業でした。



ちょうど決めポーズで脱力転倒したマイロボットもいい感じで”疲労感”を出していたので写真をパチリ。

残り1週間で、プレゼン原稿作成、操作練習、整備で詰めていきます。なるべくなら、ハマリそうなモーション修正はしたくない

なあ。

[Robot][Tech][Entertainment] ロボットつくろうぜ

PS2用のゲームとして、D3パブリッシャーから「SIMPLE2000シリーズ Vol.104 THE ロボットつくろうぜっ!」が8/10に発売されます(価格は当然2000円です)。PS2でROBO-ON Eへ参戦する気分を味わえるようです。



SIMPLE2000シリーズVol.104 THE ロボットつくろうぜっ!~激闘!ロボットファイト~

出版社/メーカー: D3PUBLISHER

発売日: 2006/08/10

メディア: Video Game

自分だけのロボットを作って闘う、ロボットシミュレーションゲームの登場だ! 高専に通う主人公・ケンとなって、涙あり、笑いありの青春ストーリーを楽しみながら、ロボットバトル優勝を目指せ!

<http://www.d3p.co.jp/robotsuku/>

2000円のソフトなのにオープニングムービーは気合入れすぎです。上記のアドレスで観ることができます。

[コメントを書く]

2006-07-29 編集

[Robot][Tech] コツコツ

ダッシュと格闘用のモーションをひととおり作成。RCB-3JとHeartToHeartJの使用にも



慣れてきて効率があがったように思います。改造で安定性があがったのでどこまでスピードを上げられるかやってみました。なかなかいい動きかも？前回のファイトとは見違えるかも？(自画自賛。こればかりは実戦でしかわからないからなあ)。

これからはシナリオ作成作業に入ります。

[コメントを書く]

2006-07-27 編集

[Robot][Tech][Mobile] サイズ比較

type Uの方がロボットコントローラKRC-1より小さくなっています。



[コメントを書く]

2006-07-26 編集

[Robot][Tech] 整備とりあえず完了

結構、いろんなところを整備しました。

- 右肩のフレームが曲がっていたので予備品と交換しました。
- 足首の2箇所アルミ製サーボホーンと交換しました。
- 競技会で左足首ピッチ軸のサーボが断線していたので、もしや、と思い反対の右足首ピッチ軸のサーボをチェックしたらほとんど断線していました。断線分をカットして基板に半田付けします。経験が役に立ちました。夏の競技会を終えたら配線軸だししようかな。
- 頭部のサーボのGNDが切れ掛かっていました。基板への半



田付けしなおしました。

- 背面のラージケースがヒビ割れていたので予備品と交換しました。ついでに、KHR-2HVからパクった電源ON/OFFスイッチが押しやすいように位置決めしてカッティング。うむ、いい感じ。
- 使用後のリチウムポリマー電池は満充電にしておかないとダメよ、というアドバイスを受けて充電しておきました。電池一本が5000円くらいするんで大事に使わないとね。散財も計画的に。

[Robot][Tech] ロボットサッカーその後

ロボットサッカーが近藤科学のサイトで紹介されました。

空手着を着たマイロボット"automo 01"と、くまさんロボ"祭り2号"とのツーショットがいい感じです。

http://www.kondo-robot.com/html/robosquare_soccer.html

祭り2号の首はがっちりと固定されていないので赤ちゃんのようにぐらぐらで、それが、ふとした瞬間に揺れた頭をつぶらな目と目があってしまって「何か言いたげ」な雰囲気をかもしだしていました。

[コメントを書く]

2006-07-25 編集

[Robot][Tech] 整備中

先日のロボサッカーで頑張ってくれたマイロボットを整備中。

空手着を脱がせてみたら、なんか右肩がさがってるような、、あつ。



肩フレームが思いっきりひねられて曲がってました。正常なフレームと比較すると一目瞭然。確かに試合前の練習で、硬い床に転倒して肩サーボのギアをなめていたんだよね～。

予備フレームと入れ替えましょ。

[コメントを書く]

2006-07-24 編集

[Robot][Tech] 緊急メンテ

ロボサッカーの最終試合の直前、左足のピッチ軸の動作がおかしくなりました。電源を入れると、動いたり動かなかったり。



通电するとねばりがあるのでサーボの脱力状態にあるのはわかります。どうやら信号線が断線している模様。試合直前、どうする？とあせりましたが九州練習会メンバの協力を得て緊急メンテを開始しました。残り15分で出来るのか？

足首近くの信号線をつまむとサーボがジャッと動いたので信号線の問題と特定し、そこを切って半田付け。んで再通电、、、駄目だ、応答しない。あー、もう試合開始時間だ！！

しかたなしに足首にテーピングをして固めた状態で、ゴールキーパーとしてゴール前に立たせるしかない。他のメンバは相手と切迫したゲームを繰り広げているのに、動かさないもどかしさ。観客のお子様たちも心配そうにみていました。メンバの活躍で1 - 1の引き分け。私は活躍できず全く申し訳ない。

試合後、信号線の短絡を丁寧に追っていくと、サーボ基板の根元から1cmあたりで信号線がブチブチと断線してブラシ状になっていました。ここだったか～～orz

繰り返し動作で金属疲労で試合中に切れてしまったようです。再度、配線しなおして最後の表彰式でマイロボットを立たせま

した。今回は残念ながら入賞ならず。次の大会に向けて頑張ることを強く心に誓ったのでした。

[コメントを書く]

きゃのん

『惜しくも入賞逃してしまいましたね
次回お互いががんばりましょう』

今回は良い経験したと思いますよ
競技するとトラブルは付き物ですから
いろんなトラブルを身をもって経験すると
次から対応が段々早く出来るようになるから
頭の中のデータベースに蓄積して、Jクラスで
発揮できるといいですね』

holypong

『どうもです。ちょうどKHR-1を購入して1年経ったんだって思い出しました。
この1年で競技会や練習会を通じて経験を積んできましたが、初体験のJ-Class
でもまた新しい発見があるかもと今からワクワクしています。』

ウエダッチ

『二日間、お疲れ様でした～
どうして昨日まで調子良く動いているのに、当日になって動かないんだろう。。。
僕もそんな経験、ありますよ～；
けっこ～へこみますよね(・;)』
僕の場合、この体験以降は「後は野となれ山となれ」と開き直って、補修部品も
持たずに遠征していますよ～(笑)』

holypong

『ウエダッチさん、どうも～。
当日は早々に会場入りして気合入れてモーションのテストしているときに左肩の
ギアをなめてしまってます。「これで厄払いできた。あとは大丈夫」と思っていた
のですが、まったく気が抜けない。しかし遠征で補修部品をもたないってオトコ前
(^o^)ヨッ』

ひきま

『お疲れ様でした～！
サッカー大会、楽しかったですね！
サーボのトラブルで九州メンバーの団結力が伝わりました！
これからも九州を盛り上げてください(^-^)/
私は関東で密かに秘密兵器を造ります・・・(謎)』

holypong

『ひきまさん、どうも～。ひきまさんのブログの「熱いよ、九州」ってキャッチーでいいですね。直に東京の練習会の方にもお邪魔したいと思います。秘密兵器、楽しみです。』

2006-07-23 編集

[Robot][Tech] お疲れさま～

小型二足歩行ロボットによるロボットサッカー大会がロボスクエアにて開催されました。



優勝はAチーム「トコトコ丸、SUPER DIGGER、Black Rabbit」と、九州に馴染みの深い方々による優勝です。同じ九州練習会メンバとして鼻高々。私！？Cチームの中で活躍できず残念ながら最下位。他のメンバには申し訳なかったです*1。それでも昨晚飲み会が終わってからバタ足走行ができるようにしたりと頑張ったんですが、、、次こそは！！

一つのボールを追ってフィールドを所狭しと駆け回る。またロボット同士がボールを挟んで対峙する、ロボットバトルとはまた違ったスポーツとしての清清しさがありません。

競技自体も現実のサッカーと同様に、ナイスセーブ、スーパーシュート、駆け引き、そして痛恨のミス？の連発で、歓声と笑い声そして子供たちの「頑張れ～頑張れ～」という励ましのコールを聞いているだけで感動で目がウルウルしてしまったのは内緒です。ちょうど来られていた近藤科学社長やロボコママガジン編集長もかなり興奮してたと思いますよ。

貴重で愉快的な体験ができました。九州練習会のみなさま、そして遠方から来ていただいたロボビルダーの方々、そしてこの機会を提供いただいたロボスクエアさんに多謝！！

*1: その理由は後日

[コメントを書く]

2006-07-22 編集

[Robot][Tech] 予選ギリギリ通過

ロボスクエアのロボットスプリント大会はなんとか予選ギリギリ通過しました。まったくヒヤヒヤです。



しかしこれで明日の3体のロボットでチームを組んで対戦する「ロボットサッカー大会」に出場することが出来ます。スプリントの順位に従って、ありまる、祭り2号とチームを組むことになりました。頑張っって入賞したいと思います。

東京からROBO-ONE GPロボットが多数参加して、スプリントではぶっちぎりの成績をたたき出しました。その中で、ひろのっちさんのSuper Diggerの走法とスピードは衝撃的で、総合5位に食い込んで九州勢の成長を見せ付けることができたと思います。

うーん、それに比べてまだまだ自分の作りこみが足りないなとさらに反省。セカンドアニバーサリー以来の改造により安定性とパワーを獲得したけれども、それを活かした機動性アップの検討ができていませんでした。

飲み会から帰ってから、さらにいじり始めました。明日は頑張るぞ。

[コメントを書く]

2006-07-21 編集

[Robot][Tech] リポ充電

ブラッドストーン氏×北野宏明氏の「日米ロボットセミナー」を聴講してきました。

今後の自分の取り組みや考え方に大いにヒ



ントになるキーワードを拾うことができました。また、恥ずかしながら手を挙げて質問もさせてもらいました。

そのまま九州練習会のメンバー (きゃのんさん、かつのさん) とホルモン屋さんで前夜祭。いつもながら、濃い話を延々と話すことにすることになってしまいます。ついつい帰りが遅くなってしまいました。

自宅に戻ってから、きゃのんさんに教えてもらったやり方でリチウムポリマー電池の充電開始。

安定化電源12Vに急速充電器を接続して、そこからリポ電池へ給電。そしてリポ電池の4端子コネクタ側にパラソーを接続します。そうそう念のために陶器製のカップにリポ電池をいれておく(次回はもっと丁度いいサイズのカップを探します)。これでいいのかな？

1時間後、充電完了のアラームが鳴りテストで確認すると満充電完了。宣言どおり、明日はリポで行きます。

日米ロボットセミナーに関する補足。

『日米ロボットセミナー』

～北野宏明氏とブラッド・ストーン氏～

21世紀のリーダーとしてニューズウィーク誌の世界の100人に選ばれている科学者(人工知能・システムバイオロジー)でロボカップの提唱者 北野宏明氏と同誌シリコンバレー担当ジャーナリスト ブラッド・ストーン氏による日米ロボット最新事情セミナー(日英同時通訳付き)

主催：ロボスクエア / 在福岡アメリカ領事館

後援：福岡県、福岡市

開催日時：2006年7月21日(金) 午後2時～午後4時30分頃

開催場所：ロボスクエア(福岡市博多区下川端町3-1 博多リバレインB2F)

<http://www.robosquare.org/>

次第

1. ブラッド・ストーン氏講演

「シリコンバレー発: 米国におけるロボットとロボット競技の最新事情」

2. 北野宏明氏講演

「日本のロボット開発・ロボット競技の課題と展望」

3. パネルディスカッション

モデレーター 長谷川勉氏: 九州大学教授

4. 会場参加者との質疑応答

講師等紹介

北野 宏明 氏(講師):

ロボカップ国際委員会ファウンディング・プレジデント。ソニーコンピュータサイエンス研究所取締役副所長。科学技術振興機構北野共生システムプロジェクト総括責任者。1984年国際基督教大学教養学部理学科卒。1991年京都大学で工学博士号取得。現在、ロボカップ国際委員会ファウンディング・プレジデントとして、ロボット技術の進化に貢献する日本発・世界的プロジェクトにも力を注ぐと同時に、生命のシステムとしての理解を目指すシステム・バイオロジーの研究を進めている。1999年には『ニューズウィーク』誌で「21世紀のリーダー100人」にも選ばれるなど、世界が注目する頭脳である。人工知能のノーベル賞といわれる「The Computers and Thought Award (1991)」のほか、「アルス・エレクトロニカ2000特別賞」等受賞。著書『システムバイオロジー 生命をシステムとして理解する』、『大人のための徹底! ロボット学 最新テクノロジーから、ロボカップまで』など多数。

ブラッド・ストーン氏(講師):

ニューズウィーク誌シリコンバレー特派員。「日本におけるロボット産業の現状と将来」をテーマの一つとして日本理解増進の研修プログラムで来日(7月中旬~8月末)。ロボット競技や設計者について論じた著書「Gearheads: The Turbulent

Rise of Robotic Sports」(2003年)もある。

長谷川 勉 氏(モデレーター):

九州大学システム情報学研究院知能システム学部門 知能処理システム 教授 1973年東京工業大学卒。通産省電子技術総合研究所で知能ロボットの研究を行い、国家プロジェクトの「極限作業ロボットの研究開発」などを担当したのち、1992年から九州大学大学教授。2003年には、九州大学と福岡大学の大学院学生を指導し、ロボカップ2003パドバ大会(イタリア)中型ロボットリーグで優勝した。ロボスクエア運営委員会委員、福岡市次世代ロボット研究会副座長

[コメントを書く]

2006-07-19 編集

[Robot][Tech] 雷の力を借りて

飲み会を終えてちょっと落ち着いたところで「走るモーション」を作成。



安定化電源を使って調整してみてこんなもんなかな?というところで、アドバンスエナジー社製リチウムポリマー電池”サンダーパワー(11.1V-480mAh)”を接続テスト(購入時にある程度充電されていました)。

リチウムポリマー電池の特徴として、高電圧、高エネルギー密度、メモリー効果が無いことがあげられます。マイロボットに取り付けると純正のニッカド電池と比較して同容量でも厚さ重さが半分になります(逆をいえば、同じサイズなら倍以上の駆動時間になるということ)。

「走るモーション」を再生してみると、安定化電源を使うときと差が無くてニッカド電池よりガシガシと力強く足踏みする感じがします。

第一印象、、、リポ電池は使える！！

放電すると嫌なので早々にテストはやめにしました。昼間に模型店から「バランサー入りました！」という連絡受けたので、週末に受け取りに行って、今度は充電をレポートしたいと思います。

[コメントを書く]

2006-07-18 編集

[Robot][Tech] リチウムポリマー電池

九州練習会メンバのお薦めの模型店「洛西モデル」でリチウムポリマー電池と急速充電器を購入。安定化電源が別途必要なので、試すのはあとで。在庫の無かったバランサーが届くのは週末くらいかな。競技会はリポ電池でいくかな。

[Robot][Tech] リポ電池のコネクタ

購入したリポ電池にはコネクタが付いていません。

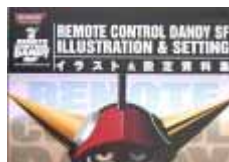
リポ電池と充電器とメイン基板それぞれの配線にコネクタを半田付け。明日は飲み会で作業できないので睡眠時間を惜しんでやっておきました。さあ、寝るか。

[コメントを書く]

2006-07-17 編集

[Book][Robot][Entertainment] 気分転換

こんな本を買ってみました。



リモートコントロール



ダンディSFイラスト&設定資料集

出版社/メーカー: コナミ


発売日: 2005/05

メディア: 単行本

PS2のゲームの設定集ですが、キャラクターデザイン担当のイラストレータ"MarCow Himawari"さんのイラストに惹かれました。

「独特の丸みを帯びたデザインはレトロかつポップ、そして非常にキュートだ」(P57より)。こちらはMarCowさんのサイト。

MarCow Himawari



オーケー!ボーイ エディさんからの伝言

作者: 高橋和幸, 百合子・タウンゼント
出版社/メーカー: 卓球王国
発売日: 2005/02
メディア: 単行本

「オッケー・ボーイ！」はボクシングトレーナー、エディ・タウンゼント氏の口癖。

話は変わりますが、ロボットフォースを主催するLLPさんの近くに、本でしかしなかったエディタウンゼントジムがあるのを偶然見つけてびっくりしました。

[コメントを書く]

2006-07-16 編集

[Robot][Tech] モーション作成



相手の攻撃を防御するためだけにつかう「ガードモーション」を作成しました。まあ、魅せ技の一つです。

近藤科学のサンプルモーションを流用せずにオリジナルモーションをつくるのはけっこう時間がかかりますね。自作シミュレータもまだRCB-3Jのモーションデータに対応できてませんし*
1

RCB-3Jのリンク機能や教示機能を使うことでかなり効率がアップしましたが、それでも納得いく「走る」モーションを作り上げるにはまだまだ経験値が足りませぬ。動的な制御がもっと必要か。

*1: KHR-1のモーションデータは、そのままKHR-2HVには流用できません

[コメントを書く]

< 前の31日分